

あなたの声が、近江八幡市の未来に生かされます！

子ども・子育て支援事業計画をつくるための調査 ご協力のお願い

近江八幡市では、どのような子育て支援をするのがよいかを決める計画をつくります。
そこで、小学校に入学するまでのお子さんがおられるご家庭に、子育てについてのご
意見をお聞かせいただきたく、調査をおこないます。
今後が決まる重要な調査ですので、ご協力をお願いします。
この調査は統計的に処理・集計し、その結果を、「第2期近江八幡市子ども・子育て
支援事業計画」へ反映していきます。

平成30年11月 近江八幡市

回答の締切：12月14日（金）まで

この調査への質問または不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

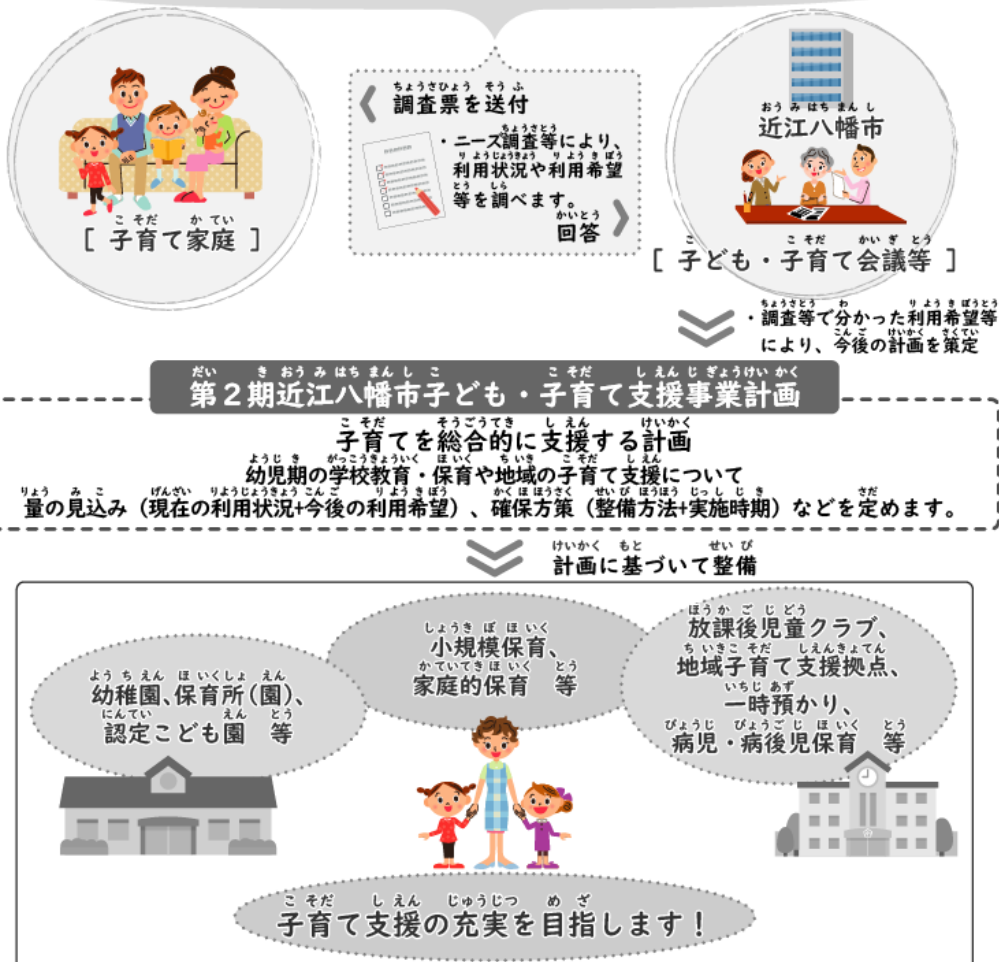
子ども支援課 電話：0748-36-5524

【日本語】市役所では、ポルトガル語と英語の通訳ができます。詳しくは、市役所の案内窓口でお尋ねください。
【英語】English and Portuguese interpreter service is available at Omihachiman City Office. Please ask at reception.
【ポルトガル語】A Prefeitura de Omihachiman dispõe de Intérprete em Português e Inglês. Informações na recepção.

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査は、**できる限りお子さんの保護者の方（父親・母親）**が**お書きください**。保護者以外の方が書く場合は、保護者と相談して書いてください。
- この調査は**無記名**です。（お名前を書く必要はありません。）
- 調査票への回答は、選択肢（番号）に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを書いていただく場合があります。「その他」の（ ）には、具体的な内容をお書きください。
- お子さんの年齢・学年は、**平成30年4月1日現在**でお答えください。
- 数字で時間（時刻）を書く場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でお書きください。
- 問いによってはお答えいただく方が限られる場合があります。「ことわり書き」や「矢印」に沿ってお答えください。
- お答えいただいた調査票は、以下のア～オ、いずれかの方法でご提出ください。
 - 一緒に入っていた返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函いただく。
 - 利用されている施設（子どもセンター、子育て支援センター「クレヨン」、安土子育て支援センター、つどいの広場「ほんわかの家」・「あいあいの家」、市内幼稚園、保育所（園）、認定子ども園、地域型保育事業、市民保健センター）に、お持ちいただく。
 - ウ。〇〇ショッピングセンターのサービスカウンターに、お持ちいただく。**
 - エ。各学区コミュニティセンターの窓口、まちづくり協議会がコミセンで行う親子サロン等の場
に、お持ちいただく。
 - オ。子ども支援課（本庁舎2階、桜宮町236番地）に、お持ちいただく。

いただいた回答は子育て支援の充実に生かされます



◆ お子さんとご家族の状況について、おうかがいします。

問1 現在の状況などをお答えください。

(1) お答えいただく方 (1つに○)	1. 母親 2. 父親 3. その他 ()																										
(2) お答えいただく方の年齢 (1つに○)	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代以上																										
(3) お答えいただく方の 本市に住んでいる期間	(年) ※1年未満の方は (月)																										
(4) お子さんの人数	(人)																										
(5) お子さん全員の年齢・学年 (該当する欄に○)	平成30年4月1日現在の年齢、学年 <table border="1"> <tr> <td>0歳</td> <td>1歳</td> <td>2歳</td> <td>3歳</td> <td>4歳</td> <td>5歳</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>1年生 (6歳)</td> <td>2年生 (7歳)</td> <td>3年生 (8歳)</td> <td>4年生 (9歳)</td> <td>5年生 (10歳)</td> <td>6年生 (11歳)</td> <td>中学生 以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ※その年齢に2人以上おられる場合は「人数」をお書きください	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳							1年生 (6歳)	2年生 (7歳)	3年生 (8歳)	4年生 (9歳)	5年生 (10歳)	6年生 (11歳)	中学生 以上							
0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳																						
1年生 (6歳)	2年生 (7歳)	3年生 (8歳)	4年生 (9歳)	5年生 (10歳)	6年生 (11歳)	中学生 以上																					
(6) お子さんの保護者 (1つに○)	1. 両親 2. 父親のみ (ひとり親家庭) 3. 母親のみ (ひとり親家庭) 4. その他 ()																										
(7) 同居されている方 (あてはまる答え すべてに○)	お子さんからみた関係でお答えください。 <table> <tr> <td>1. 父母同居</td> <td>2. 母同居</td> <td>3. 父同居</td> </tr> <tr> <td>4. 祖母同居</td> <td>5. 祖父同居</td> <td>6. その他</td> </tr> </table>	1. 父母同居	2. 母同居	3. 父同居	4. 祖母同居	5. 祖父同居	6. その他																				
1. 父母同居	2. 母同居	3. 父同居																									
4. 祖母同居	5. 祖父同居	6. その他																									
(8) 同居している人数	(人) ※お子さんを含んだ人数です																										
(9) お子さんの子育て(教育) を主にしている方 (1つに○)	お子さんからみた関係でお答えください。 <table> <tr> <td>1. 父母ともに</td> <td>2. 主に母親</td> <td>3. 主に父親</td> </tr> <tr> <td>4. 主に祖父母</td> <td>5. その他 ()</td> <td></td> </tr> </table>	1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他 ()																					
1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親																									
4. 主に祖父母	5. その他 ()																										
(10) お住まいの小学校区 (1つに○)	<table> <tr> <td>1. 八幡</td> <td>5. 金田</td> <td>9. 北里</td> </tr> <tr> <td>2. 島</td> <td>6. 桐原</td> <td>10. 武佐</td> </tr> <tr> <td>3. 沖島</td> <td>7. 桐原東</td> <td>11. 安土</td> </tr> <tr> <td>4. 岡山</td> <td>8. 馬淵</td> <td>12. 老蘇</td> </tr> </table>	1. 八幡	5. 金田	9. 北里	2. 島	6. 桐原	10. 武佐	3. 沖島	7. 桐原東	11. 安土	4. 岡山	8. 馬淵	12. 老蘇														
1. 八幡	5. 金田	9. 北里																									
2. 島	6. 桐原	10. 武佐																									
3. 沖島	7. 桐原東	11. 安土																									
4. 岡山	8. 馬淵	12. 老蘇																									

問2 ひごろ、おこさんをみてもらえる親族・知人はいますか。 （あてはまる番号すべてに○）

1. いつも祖母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の時には、祖母等の親族にみてもらえる
3. いつも子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の時には、子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

◆ 保護者の就労状況について、おうかがいします。

問3 現在の働いている状況をお答えください。 （父母それぞれ1つに○）

※フルタイム：1週間に5日程度・1日に8時間程度の就労

※パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

(1) 母親	(2) 父親	
1	1	フルタイムで働いている (産休・育休・介護休業中ではない)
2	2	フルタイムで働いている(産休・育休・介護休業中)
3	3	パート・アルバイト等で働いている (産休・育休・介護休業中ではない)
4	4	パート・アルバイト等で働いている (産休・育休・介護休業中)
5	5	以前は働いていたが、現在は働いていない
6	6	これまでに働いたことがない

問3-1へ

問3-1
問3-2へ

問3-3へ

※自営業、家業、家族従事者、内職の場合は、働いている状況に応じてフルタイムもしくはパート・アルバイト等の番号に○をつけてください。

問3で「1～4」(働いている)のいずれかに○をつけた方におうかがいします。

問3-1 1週間の「働いている日数」、1日の「働いている時間(残業時間を含む)」を、もっとも多いパターンでお答えください。□内に数字をお書きください。

(1) 母親	(2) 父親
① 1週当たり □ 日	① 1週当たり □ 日
② 1日当たり □□ 時間	② 1日当たり □□ 時間

問3で「3.」「4.」（パート・アルバイト等で働いている）に○をつけた方におうかがいします。

問3-2 フルタイムで働く希望はありますか。（父母それぞれ1つに○）

(1) 母親	(2) 父親	
1	1	フルタイムで働く希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムで働く希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイト等で働き続けることを希望
4	4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問3で「5.以前は働いていたが、現在は働いていない」または「6.これまで働いたことがない」に○をつけた方におうかがいします。

問3-3 働きたいという希望はありますか。当てはまる番号（1～3）および、記号（ア・イ）、それぞれ1つに○をつけ、当てはまる数字を□内にお書きください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない) 2. 将来的に、一番下の子どもが□□歳になったところに働きたい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい 希望する働き方 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 → 1 週あたり □□ 日 1 日あたり □□ 時間	1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない) 2. 将来的に、一番下の子どもが□□歳になったところに働きたい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい 希望する働き方 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 → 1 週あたり □□ 日 1 日あたり □□ 時間

◆ 育児休業制度など職場の両立支援について、おうかがいします。

問4 母親または父親が、育児休業制度を利用しましたか。（父母それぞれ1つに○）
 何度も取った場合、末子のお子さんの場合についてお答えください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 取っていない → 問4-1へ	1. 取っていない → 問4-1へ
2. 取った(取得中である) → 問4-2へ	2. 取った(取得中である) → 問4-2へ
3. 働いていなかった → 問5へ	3. 働いていなかった → 問5へ

問4で、母親または父親が「1.取っていない」に○をつけた方におうかがいします。

問4-1 育児休業を取っていない理由は何ですか。（父母それぞれ当てはまる番号すべてに○）

(1) 母親	(2) 父親	選択肢
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	(産休後に)仕事に早く復帰したかった
4	4	取ってしまうと、仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入が減って、経済的に苦しくなる
7	7	保育所(園)などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が家事に専念できる、親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取れることを知らなかった
14	14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取れることを知らず、退職した
15	15	その他()

問4で、母親または父親が「2. 取った（取得中である）」に○をつけた方におうかがいします。

問4-2 育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。（父母それぞれ1つに○）

(1) 母親	(2) 父親
1. 育児休業を取った後、職場復帰した → 問4-3へ	1. 育児休業を取った後、職場復帰した → 問4-3へ
2. 現在も育児休業中である → 問4-5へ	2. 現在も育児休業中である → 問4-5へ
3. 育児休業中に離職した → 問5へ	3. 育児休業中に離職した → 問5へ

問4-2で「1. 育児休業を取った後、職場に復帰した」に○をつけた方におうかがいします。

問4-3 「実際」には、お子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。
また、「希望」としては、お子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取りたかったですか。
□内に数字でお書きください。

	(1) 母親	(2) 父親
実際	□ □ 歳 □ □ か月	□ □ 歳 □ □ か月
希望	□ □ 歳 □ □ か月	□ □ 歳 □ □ か月

問4-3で、希望より早く仕事に復帰した方におうかがいします。

問4-4 希望より早く復帰した理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

(1) 母親	(2) 父親	理由
1	1	希望する保育所に早く入るため
2	2	保育施設に通っている兄弟が退所しなければならないため
3	3	配偶者や家族の希望があるため
4	4	経済的な理由で、早く仕事に復帰する必要があるため
5	5	職場の復帰希望・態勢、人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
6	6	子どもをみてくれる人がいるため
7	7	その他（ ）

問4-2で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方に、おうかがいします。

問4-5 もし希望する時期に、希望する保育施設に入れる場合、どの時期に保育施設への入所を希望しますか。（1つに○）

(1) 母親	(2) 父親	理由
1	1	0歳で入所を希望する
2	2	1歳児（満1歳になった翌4月以降）に入所を希望する
3	3	2歳児（満2歳になった翌4月以降）に入所を希望する
4	4	3歳児以降（満3歳になった翌4月以降）に入所を希望する

【用語の解説】 この調査票における用語の意味は、以下のとおりです。

- ・幼稚園：3～5歳児に対して学校教育を行う施設
- ・認可保育所（園）：保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- ・認定こども園：幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設
- ・小規模保育：0～2歳児の子どもを保育する市の認可を受けた施設（定員6～19人）
- ・家庭的保育：0～2歳児の子どもを保育者の家庭で保育する市の認可を受けた施設（定員5人以下）
- ・事業所内保育施設：主に従業員に対して企業が運営する保育施設
- ・認可外保育施設：上記の保育施設以外で、県が定める基準に適合した施設

幼稚園	
市立	八幡幼稚園
	岡山幼稚園
	金田幼稚園
	桐原幼稚園
	馬淵幼稚園
	北里幼稚園
	安土幼稚園

認可保育所（園）	
市立	八王子保育園
	北里保育園
	紫雲保育園
	ひむれ乳児保育所
	あおば乳児保育所
	メリー保育園
	ありす保育園
	かねだひがし保育園
	金田東保育園
	金田東保育園分園
私立	あづち保育園
	安土保育園分園
	さくらっこ保育園
	はちまん保育園
市立	桐原保育所

小規模保育	
私立	あいアイランド
	近江八幡サンフレンズ保育園
	ニチキッズ近江八幡保育園
	さくらの樹保育園
	ひだまり保育園
	Pingu's English 近江八幡小規模保育園
	Pingu's English 安土小規模保育園

認定こども園	
私立	近江兄弟社ひかり園
	白鷺こども園
市立	武佐こども園
	老蘇こども園

家庭的保育	
私立	はっちぼっち
	しんあい
市立	沖島保育所

認可外保育施設	
私立	ファミリーホームさくら

- ・ファミリー・サポート・センター：育児の手助けができる人と、手助けが必要な人が会員として登録し、一時的な預かりなどの相互援助を行う子育て支援。本市では、「すくすく」の通称で知られています。
- ・子どもセンター：旧児童館のことで、18歳未満の子どもを対象にした施設。市内には八幡、八幡東、八幡西の3か所があります。
- ・子育て支援センター：主に0～2歳の子どもを対象にした施設。市民保健センター内の「クレヨン」と、「安土子育て支援センター」があります。
- ・つどいの広場：NPO法人などが運営する民間の広場で、主に0～2歳の子どもが対象。「ほんわかの家八幡・金田」と、安土駅北側の「あいあいの家」があります。

【回答方法】 問5の場合の回答例です。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
下表の選択肢 1～6 ➡		4、5			3	
1月当たり	日	10日	お子さん全員について お書きください。			
何時から	時	9時				
何時まで	時	14時				

◆ 就学前のお子さんの幼稚園・保育所（園）・子どもセンターなどの利用について、おうかがいします。

問5 子どもセンター、子育て支援センター、つどいの広場、ファミリー・サポート・センターについて、どの施設をどのくらい利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているものを、すべてお答えください。

【回答欄】：お子さんの年齢（平成30年4月1日現在）の欄に、
下表の選択肢1～6より、利用のある番号をすべてお書きください。
また、月ごとの利用日数、利用時間帯もお書きください。

※左下（6ページ）の回答例を参考に、「18時」など24時間制でお書きください。

《現在の利用状況》

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
下表の選択肢 1～6 ➡						
1月当たり	日	日	日	日	日	日
何時から	時	時	時	時	時	時
何時まで	時	時	時	時	時	時

選択肢

1. どの施設も利用していない
2. ファミリー・サポート・センター（すくすく）
3. 子どもセンター（八幡子どもセンター、八幡東子どもセンター、八幡西子どもセンター）
4. 子育て支援センター（子育て支援センター「クレヨン」、安土子育て支援センター）
5. つどいの広場（ほんわかの家、あいあいの家）
6. その他（ ）

0～5歳のお子さんについて、おうかがいします。

問5-1 上表の「2.」～「5.」の施設を、今後の希望としては、どのくらい利用したいですか。

《今後の利用希望》

	2. ファミリー・サポート・センター（すくすく）	3. 子どもセンター	4. 子育て支援センター	5. つどいの広場（ほんわかの家、あいあいの家）
1月当たり	日	日	日	日
何時から	時	時	時	時
何時まで	時	時	時	時

問6 お子さんは、幼稚園・保育所（園）等の内、どの施設を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているものを、お答えください。

【回答欄】：お子さんの年齢（平成30年4月1日現在）の欄に、

下表の選択肢1～13より、利用のある番号を1つお書きください。

また、月ごとの利用時間帯もお書きください。

※「18時」など24時間制でお書きください。

《現在の利用状況》

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
下表の選択肢 1～13 →						
何時から	時	時	時	時	時	時
何時まで	時	時	時	時	時	時

※1つの年齢に2人以上いる（双子など）場合は、長子のみについて記入してください（以下同じ）

選択肢

- どこにも預けていない
- 近江八幡市内の幼稚園（預かり保育の利用含む）
- 他市町村にある幼稚園（預かり保育の利用含む）
- 近江八幡市内の認可保育所（園）
- 他市町村にある認可保育所（園）
- 近江八幡市内の認定こども園
- 他市町村にある認定こども園
- 小規模保育（定員が概ね6～19人の保育施設）
- 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する施設）
- 事業所内保育施設
- 認可外保育施設
- 居宅訪問型の保育（子どもの家庭に出向いてそこで預かる保育。ベビーシッター等）
- その他（ ）

問6-1 また、今後の希望としては、どの施設をどのくらい利用したいですか。

《今後の利用希望》

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
上表の選択肢 1～13 →						
何時から	時	時	時	時	時	時
何時まで	時	時	時	時	時	時

問7

現在、預けている保育施設と違う小学校校区に預けたい希望はありますか。

また、現在預けていないお子さんについては、どこの小学校校区で預けたいですか。

【回答欄】：お子さんの年齢（平成30年4月1日現在）の欄に、

下表の番号（1、2-1～2-12、3、4）より1つお書きください。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
下表の選択肢 1, 2-1～12 3, 4						

1. 居住地の小学校校区の施設でよい

2. 居住地以外の小学校校区の施設に預けたい

2-1. 八幡小学校校区の施設に預けたい

2-2. 島小学校校区の施設に預けたい

2-3. 沖島小学校校区の施設に預けたい

2-4. 岡山小学校校区の施設に預けたい

2-5. 金田小学校校区の施設に預けたい

2-6. 桐原小学校校区の施設に預けたい

2-7. 桐原東小学校校区の施設に預けたい

2-8. 馬淵小学校校区の施設に預けたい

2-9. 北里小学校校区の施設に預けたい

2-10. 武佐小学校校区の施設に預けたい

2-11. 安土小学校校区の施設に預けたい

2-12. 老蘇小学校校区の施設に預けたい

3. 市外の施設に預けたい

4. どこでも良い（特に希望はない）

問8

政府（国）は、3～5歳までのすべての子どもと、0～2歳までの住民税非課税世帯の子どもについて、幼稚園・保育所（園）・認定こども園に必要な費用の無償化を、来年10月から行うこととしています。現在利用している、利用していないにかかわらず、無償化になった場合、どの施設を利用したいと思いますか。

【回答欄】：お子さんの年齢（平成30年4月1日現在）の欄に、

下表の選択肢1～12より、1つお書きください。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
下表の選択肢 1～12						

選択肢

1. どこにも預けない

2. 近江八幡市内の幼稚園

4. 近江八幡市内の認可保育所（園）

6. 近江八幡市内の認定こども園

8. 小規模保育

9. 家庭的保育

10. 事業所内保育施設

11. 認可外保育施設

12. 居宅訪問型の保育

3. 他市町村にある幼稚園

5. 他市町村にある認可保育所（園）

7. 他市町村にある認定こども園

問6で、現在利用している施設が「1. 近江八幡市内の幼稚園」または「2. 他市町村の幼稚園」を選択された方にうかがいます。

問9 保育所や認定こども園ではなく、特に幼稚園の利用を強く希望しますか。(1つに○)

1. はい

2. いいえ

問9-1 また、夏休み・冬休みなどに幼稚園で行われる長期の預かり保育の利用を希望しますか。
 なお、利用するには、幼稚園の保育料に加えて、一定の利用料(市内の幼稚園では、月額8,000円～12,000円程度)がかかります。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい

→ 利用したい時間帯
 [] [] 時～ [] [] 時

◆ 就学前のお子さんの土曜日における幼稚園・保育所（園）の利用について、
 おうかがいします。

問10 土曜日に、幼稚園や保育所（園）などを、現在どのくらい利用していますか。また、今後の希望としては、どのくらい土曜日に利用したいですか。

【回答欄】：お子さんの年齢（平成30年4月1日現在）の欄に、
 下表の選択肢1～12より、1つお書きください。

※「18時」など24時間制でお書きください。

＜土曜日の利用＞

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
(1) 現在の 利用 状況	下表の選択肢 1～12 ➡						
	1. 利用していない	1.	1.	1.	1.	1.	1.
	2. 毎週利用している	2.	2.	2.	2.	2.	2.
	3. 月に1～2回利用している	3.	3.	3.	3.	3.	3.
	何時から	時	時	時	時	時	時
	何時まで	時	時	時	時	時	時
(2) 今後の 希望	下表の選択肢 1～12 ➡						
	1. 利用していない	1.	1.	1.	1.	1.	1.
	2. 毎週利用している	2.	2.	2.	2.	2.	2.
	3. 月に1～2回利用している	3.	3.	3.	3.	3.	3.
	何時から	時	時	時	時	時	時
	何時まで	時	時	時	時	時	時

せんたくし
 選択肢

- どこにも預けていない（どこにも預けない）
- 近江八幡市内の幼稚園
- 他市町村の幼稚園
- 近江八幡市内の認可保育所（園）
- 他市町村の認可保育所（園）
- 近江八幡市内の認定こども園
- 他市町村の認定こども園
- 小規模保育
- 家庭的保育
- 事業所内保育施設
- 認可外保育施設
- 居宅訪問型の保育

◆ お子さんの病気等の際の対応について、おうかがいします。

問11 この1年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園・保育所(園)・小学校等へ行けなかったことはありますか。

1. あった → 2. なかった → **問12へ**

問11-1 行けなかった時に対応した方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数もお書きください。

(半日程度の場合も1日とカウントしてください)

対応した方法	日数 (年間)		
	0～2歳	3～5歳	小学生
1. 父親が休んだ	日	日	日
2. 母親が休んだ	日	日	日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	日	日	日
4. 就労していない方(父親または母親)が子どもをみた	日	日	日
5. 病児・病後児保育「わかばルーム」(西川小児科医院)を利用した	日	日	
6. ファミリー・サポート・センター「すくすく」を利用した	日	日	日
7. ベビーシッターを利用した	日	日	日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日	日	日
9. その他 ()	日	日	日

問11-1で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。

問11-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等に預けたい」と思いましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、その日数についてもお書きください。なお、利用するには、一定の利用料(1回2,000円)がかかり、利用する前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日

2. 利用したいとは思わない

◆ 不定期や宿泊を伴う一時預かり等の利用について、おうかがいします。

問12 用事、親の通院、一時的な仕事などにより、不定期に利用している施設はありますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）もお書きください。

《現在の利用状況》

利用している施設	日数（年間）		
	0～2歳	3～5歳	小学生
1. 認可外保育施設等の一時預かり（一時保育）	日	日	日
2. ベビーシッター	日	日	日
3. ファミリー・サポート・センター（すくすく）	日	日	日
4. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる保育のうち、 不定期に利用する場合のみ）	日	日	日
5. その他（ ）	日	日	日
6. 利用していない			

問13 用事、親の通院、一時的な仕事などにより、何日くらい一時的な預かり施設を利用したいですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間に必要な日数をお書きください（目的別に内訳の日数もお書きください）。

なお、利用するには、施設ごとに一定の利用料がかかります。

《今後の利用希望》

1. 利用したい	合計 日／年間
1-1. 私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的	日
1-2. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	日
1-3. 不定期の就労	日
1-4. その他（ ）	日
2. 利用する必要はない	

問14

この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。

あった場合は、対応した方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの宿泊日数もお書きください。

対応した方法 たいおう ほうほう	宿泊日数（年間） しゅくはくにっすう ねんかん		
	0～1歳 さい	2～5歳 さい	小学生 しょうがくせい
1. あった			
1-1. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった どうきよしゃ ふく しんぞく ちじん	泊	泊	泊
1-2. 保育施設（認可外保育施設、ベビーシッター、ショートステイ等）を利用した ほいくしせつ にんかがいほいくしせつ どうりよう	泊	泊	泊
1-3. 仕方なく子どもを同行させた しかた こ どうこう	泊	泊	泊
1-4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた しかた こ るすばん	泊	泊	泊
1-5. その他（ ） た	泊	泊	泊
2. なかった			

◆ 5歳・小学生のお子さんがおられる方について、「放課後児童クラブ」等の利用希望を、おうかがいします。

問15 「放課後児童クラブ」を利用したいですか。利用を希望する時間もお書きください。
 【回答欄】：お子さんの学年・年齢の欄（平成30年4月1日現在）に、○印、当てはまる数字をお書きください。

※「18時」など24時間制でお書きください。

		5歳 ↓	小学 1年生 ↓	小学 2年生 ↓	小学 3年生 ↓	小学 4年生 ↓	小学 5年生 ↓	小学 6年生 ↓
(1) 現在の 利用 状況	利用している 場合に○ ⇒							
	1週当たり		日	日	日	日	日	日
	何時まで		時	時	時	時	時	時
(2) 低学年 (1～3年) での希望	利用したい 場合に○ ⇒							
	1週当たり	日	日	日	日			
	何時まで	時	時	時	時			
(3) 高学年 (4～6年) での希望	利用したい 場合に○ ⇒							
	1週当たり	日	日	日	日	日	日	
	何時まで	時	時	時	時	時	時	

【用語の解説】 この調査票における用語の意味は、以下のとおりです。

・放課後児童クラブ：学童保育、学童クラブなどとも呼ばれます。仕事などの事情により昼間保護者が家庭にいない小学生のお子さんにとって、授業終了後に適切な遊びと生活の場になります。

・放課後子ども教室：働いている家庭などに限定せず、すべての小学生にとって、放課後や土曜日などに、小学校やコミュニティセンター等で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する場になります。現在、金田小学校児童を対象に行っています。

しょうがっこうでいがくねん ねんせい こうがくねん ねんせい とき ほうかご へいじつ じゅぎょうしゅうりょうご じかん
 小学校低学年（1～3年生）、高学年（4～6年生）の時に、放課後（平日の授業終了後）の時間
 をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ希望する週当たりの日数をお書きくだ
 さい。

【回答欄】：お子さんの学年・年齢（平成30年4月1日現在）の欄（縦列）に当てはまる数字を
 お書きください。

		さい 5 歳	しょうがく 小学 ねんせい 1 年生	しょうがく 小学 ねんせい 2 年生	しょうがく 小学 ねんせい 3 年生	しょうがく 小学 ねんせい 4 年生	しょうがく 小学 ねんせい 5 年生	しょうがく 小学 ねんせい 6 年生	
現在の 状況	じたく 自宅		にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	
	そふ ぼたく ゆうじん ちじんたく 祖父母宅や友人・知人宅		にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	
	なら ごと がくしゅうじゅく 習い事、学習塾、		にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	
	しょうねんだん スポーツ少年団など		にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	
	こ じどうかん 子どもセンター（児童館）		にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	
	ほうかごこ きょうしつ 放課後子ども教室		にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	
	ほうかごじどう 放課後児童クラブ		にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	
	ファミリー・サポート・センター		にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	
た こうえん その他（コミセン、公園など）		にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日		
低学年での 希望	じたく 自宅	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日				
	そふ ぼたく ゆうじん ちじんたく 祖父母宅や友人・知人宅	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日				
	なら ごと がくしゅうじゅく 習い事、学習塾、	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日				
	しょうねんだん スポーツ少年団など	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日				
	こ じどうかん 子どもセンター（児童館）	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日				
	ほうかごこ きょうしつ 放課後子ども教室	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日				
	ほうかごじどう 放課後児童クラブ	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日				
	ファミリー・サポート・センター	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日				
た こうえん その他（コミセン、公園など）	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日					
高学年での 希望	じたく 自宅	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日		
	そふ ぼたく ゆうじん ちじんたく 祖父母宅や友人・知人宅	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日		
	なら ごと がくしゅうじゅく 習い事、学習塾、	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日		
	しょうねんだん スポーツ少年団など	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日		
	こ じどうかん 子どもセンター（児童館）	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日		
	ほうかごこ きょうしつ 放課後子ども教室	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日		
	ほうかごじどう 放課後児童クラブ	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日		
	ファミリー・サポート・センター	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日		
た こうえん その他（コミセン、公園など）	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日	にち 日			

◆ **子育て環境**について、**おうかがい**します。

問17 下記の①～⑫の取り組みについて、(1) 周知状況、(2) 利用状況、(3) 今後の利用希望についてお答えください。取り組みごとにそれぞれお答えください。（それぞれ1つだけに○）

取り組みの種類	(1) 知っていますか		(2) 利用したことがありますか		(3) 今後利用したいですか		
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	どちらともいえない
① 子育て世代包括支援センター (妊娠期からの支援)	1	2	1	2	1	2	3
② 子どもセンター (旧：児童館)	1	2	1	2	1	2	3
③ 子育て支援センター	1	2	1	2	1	2	3
④ つどいの広場 (ほんわかの家、あいあいの家)	1	2	1	2	1	2	3
⑤ 子ども発達支援センター (発達支援)	1	2	1	2	1	2	3
⑥ 子ども家庭相談室 (虐待支援)	1	2	1	2	1	2	3
⑦ 近江八幡市ファミリー・サポート・センター(すくすく)	1	2	1	2	1	2	3
⑧ 幼稚園や保育所(園)での就園前見 対象の広場(ふれあい幼稚園・園庭 開放・きらきら広場など)	1	2	1	2	1	2	3
⑨ 地域の親子広場 (まちづくり 協議会がコミセンで行う親子 交流の場)	1	2	1	2	1	2	3
⑩ 子ども食堂 (居場所支援)	1	2	1	2	1	2	3
⑪ 市が発行している広報・情報誌	1	2	1	2	1	2	3
⑫ 市が配信しているホームページ・ タウンメール・フェイスブック	1	2	1	2	1	2	3

※②子どもセンター：旧児童館のことで、八幡、八幡東、八幡西の3か所があります。

※③子育て支援センター：保健センター内の「クレヨン」と、「安土子育て支援センター」があります。

※④つどいの広場：民間の広場で、「ほんわかの家八幡・金田」、安土駅北側の「あいあいの家」があります。

問18 ご家庭の暮らしの状況（経済的な面）は、どのように感じていますか。（1つに○）

1. 大変ゆとりがある 2. ややゆとりがある 3. 普通 4. やや苦しい 5. 大変苦しい

問19 暮らしを一緒にしている方、全員の収入を合わせた「世帯全体の収入（年間のボーナス含む手取り額）」は、どのくらいですか。（1つに○）

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 0円 | 7. 500～600万円未満 |
| 2. 1～100万円未満 | 8. 600～700万円未満 |
| 3. 100～200万円未満 | 9. 700～800万円未満 |
| 4. 200～300万円未満 | 10. 800～900万円未満 |
| 5. 300～400万円未満 | 11. 900～1,000万円未満 |
| 6. 400～500万円未満 | 12. 1,000万円以上 |

問20 子育てに関する悩みをどのような人・機関に相談していますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 配偶者 | 9. 市役所や総合支所、保健センター |
| 2. 父母、祖父母等の親族 | 10. 子育て世代包括支援センター |
| 3. 友人（子育て中の仲間など）や知人 | 11. 子ども発達支援センターや発達支援課 |
| 4. 近所の人 | 12. 保健所や児童相談所 |
| 5. 幼稚園・保育所（園）・認定こども園等 | 13. その他（ ） |
| 6. 小学校 | 14. 相談すべきことはない |
| 7. 民生委員・児童委員 | 15. 相談していない → 問22へ |
| 8. 医療機関 | |

問21 今後、相談をするなら、どのようなことを相談したいですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------|-------------------------------|
| 1. 妊娠・出産 | 9. 育児の不安や悩み |
| 2. 子どもの運動 | 10. 歯科検診や歯に関すること |
| 3. 子どもの食生活 | 11. 子どもの生活習慣全般 |
| 4. 保育所（園）や幼稚園への入所・生活 | 12. ことばや発達の相談 |
| 5. 子育ての交流サークル | 13. 就労についての悩み |
| 6. しつけ | 14. その他（ ） |
| 7. 経済的な不安 | 15. 相談したいとは思わない → 問22へ |
| 8. 子どもの病気や健康 | |

問20 「15. 相談していない」、**問21** 「15. 相談したいとは思わない」を選んだ方におうかがいします。

問22 その理由をお書きください。

問23 お子さんに対して、思わずたいたり、心を傷つけてしまうような言動をしたり、お子さんの相手や世話をしないことがありますか。 （1つに○）

1. よくある
2. たまにある
3. したいと思うことはよくあるが、行動はほとんど移していない
4. まったくない

問24 ひび せいかつ こりつかん かん 日々の生活において孤立感を感じますか。 （1つに○）

1. 強く感じる
2. やや感じる
3. あまり感じない
4. 全く感じない
5. わからない

問25 あなたは、まいにち せいかつ こそだ たの かん あなたは、毎日の生活や子育てを楽しんでいると感じていますか。 （1つに○と、その理由）

1. とても楽しい
2. どちらかというと楽しい
3. あまり楽しくない
4. 全く楽しくない

りゆう
理由

問26 あなたは、おうみはちまんし こそだ かんきょう あなたは、近江八幡市は子育てしやすい環境であると感じていますか。

（1つに○と、その理由）

1. とてもそう思う
2. どちらかというと思う
3. あまり思わない
4. 全く思わない

りゆう
理由

問27 あなたやお子さんは、ちいきしゃかいぜんたい ちいき きぎょう がっこう ぎょうせい あなたやお子さんは、地域社会全体（地域・企業・学校・行政など）で見守られている、応援されていると思いますか。 （1つに○と、その理由）

1. とてもそう思う
2. どちらかというと思う
3. あまり思わない
4. 全く思わない

りゆう
理由

問28

あなたは、地域や近所の方と関わっていますか。（1つに○）

1. よく付き合っている
2. ある程度付き合っている
3. あまり付き合っていない
4. 全く付き合っていない
5. わからない

問29

小学校区や町内といった、現在住んでいる地域に対して、どんな関わりや取り組みを求めますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 子育て経験者に相談できる、身近な子育て相談の場・関係
2. 愚痴を聞いてもらえる世間話ができる場・関係
3. 子育ての情報が収集できる場
4. 子育てグループやサークルが活動している親子同士の交流の場
5. 妊婦同士の交流の場
6. 自由に出入りができる、地域の人との交流の場
7. 親子で参加できる、いろいろな人と出会える活動や行事
8. 緊急時に子どもを預かってもらえる場・関係
9. 地域で子どもを見守り育てるという意識醸成
10. 挨拶や危険なことは注意するなど、何気ない声かけがある地域づくり
11. その他（ ）
12. 特に求めることはない
13. 地域との関係づくりは好まない

問30

子育てをしやすいまちづくりのために、今後どのような取り組みの充実が必要だと思いますか。（1～14の中から、必要と思うもの上位から3つ選ぶ）

1 番目に必要（ ）	2 番目に必要（ ）	3 番目に必要（ ）
------------	------------	------------

1. 妊産婦支援（妊婦健康診査や産後支援など）の充実
2. 母子保健施策（乳幼児健康診査や予防接種など）の充実
3. 小児医療体制（医療連携や救急医療など）の充実
4. 子育てへの経済的支援（小児医療費助成、保育料無償化など）の充実
5. 乳幼児の遊び場（公園や子どもセンターなど）の整備
6. 親同士の交流や地域の子育て支援活動への支援
7. 子育てに関する相談や情報提供の充実
8. 待機児童の解消（保育所・認定こどもの園の整備）
9. 子育てしながら働きやすい職場環境への啓発
10. 小学生の放課後支援（放課後児童クラブなど）の充実
11. 小中学生の健やかな成長のための教育環境の整備
12. 子どもを事故や犯罪から守るための施策の推進
13. その他（ ）
14. 特に必要なものはない

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

12月14日(金)までに、以下のア～オ、いずれかの方法でご提出ください。

ア. 一緒に入っていた返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函いただく

イ.利用されている施設（子どもセンター、子育て支援センター「クレヨン」、^{あづちこそだしえん}安土子育て支援センター、つどいの広場「ほんわかの家」・「あいあいの家」、市内幼稚園、^{ほいくしよえん}保育所（園）、認定こども園、^{えん}地域型保育事業、^{ちいきがたほいくじぎょう}市民保健センター）に、お持ちいただく。

ウ.〇〇ショッピングセンターのサービスカウンターに、お持ちいただく

エ.各学区コミュニティセンターの窓口、まちづくり協議会がコミセンで行う親子サロン等の場
に、お持ちいただく。

オ.子ども支援課（本庁舎2階、桜宮町236番地）に、お持ちいただく。

ちょうさ きょうりよく
調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。